

# 2011/12 Weekly Bulletin



国際ロータリー 第2790地区 第3分区B

## 市原ロータリークラブ会報



第2,345回例会 2012年2月29日(水) SAA/齋藤(博)会員 会報担当:万崎会員  
例会場:五井グランドホテル 市原市五井 5584-1 事務局 0438-38-3535

☆点鐘 市原RC会長 齋藤 榮志 ☆ソング □第5週 奉仕の理想

☆お客様

### 会長挨拶 市原RC会長 齋藤 榮志



先々週のIMでは皆様にはホストクラブとして、第3分区ABの皆さんのご接待にあたっていただき大変ありがとうございました。AB合同のIMで分区Aにもホストクラブはあるわけですが、皆様のお陰をもちまして我クラブのホスト振りが目立って会長としてチョッと鼻が高くなる気分を味あわせていただきました。先々週はIM、先週は落語を聞く新年会と移動例会が2週続いて、久しぶりに本日はレギュラーな例会となりました。なるべく移動例会が続かないようにと思ってプログラムを作っているのですが、今回は続いてしまって申し訳なく思っています。IMも夜の親睦例会もちろん大事ではありますが、ロータリーの例会は本日のように決められた時間に、決められた場所で、形に則って行われる会員の研鑽の場であることが重要であると考えます。これからもなるべく移動例会が続かないようにプログラムを考えてまいりますので、今回のことはお許し願いたいと思います。

### 幹事報告 幹事 山本 順也



・市原中央RCより創立25周年式典の案内がきました。5月26日(土)です。当クラブの移動例会にする予定ですが、登録料1万円については来週の理事会で協議します。

### メインプログラム

## 川柳をやってみませんか!

全日本川柳協会理事  
津田 暹様



### 『川柳ってどうつくるの?』

「どう書くか」のルールやテクニックも大切ですが、まずは「何を書くか」がないと始まりません。「題」(テーマ)を決めて、題を良く分析し、題から連想されることを挙げたり、そこからさらに枝葉で連想される一般的な要素、自分や身の回りの個別の要素、社会で起きている要素などを絡めて構成していくことが大切です。基本的に「5,7,5」の17文字で構成されます。とにかくメモ帳を離さず どんどん作ってみることで。それに風刺を利かせると引き締まります。推敲(ああでもないこうでもない)と色々言い回しを考えて変えてみる)ことです。

### トピックス



### 永田委員が次年度幹事に承認されました。

#### 「一言ご挨拶」

この度、理事に就任致しました。今後共頑張っていきますので皆様、よろしくお願い致します。

### ニコニコ・Sorry

#### 1. 三木会員

移動例会等あり少々間が抜けましたが 去る2月14日のIMは皆様のご協力で無事終わりました。ありがとうございました。

#### 2. 齋藤会長・山本幹事

津田様、本日は大変面白いお話をありがとうございました。

#### 3. 小池会員

津田先生、川柳のご教授ありがとうございます。 受診時にもメモ帳と鉛筆を持ち創作活動をしている姿に感銘致します。 今から川柳感を持って生活したいと思えます。

#### 4. 永田委員

この度、理事に就任致しました。今後共頑張っていきますので皆様、よろしくお願い致します。

出席報告 前々回 100 % 本日出席 31名 欠席 11名 出席率 73.81%